

## 平成30年度「初年次教育実践交流会 in 北陸」開催要項

初年次教育学会では、地域活動活性化委員会を中心に、初年次教育の普及と情報交換とを目的とした実践交流会を企画・運営しております。北陸地区では、金沢工業大学(2015年)、石川県立看護大学(2017年)に続き、3度目の開催になります。

今回は、高校生が大学生にスムーズに移行するために、どのようにアクティブラーニング(AL)を活かせるのか。高校と大学の接続教育の現状と展望について、高校と大学の教育実践の紹介をもとに考える場をもちたいと思います。初年次教育にご関心のある教職員・学生(学部・大学院)各位のご参加をお待ちしております。なお、初年次教育学会の会員でない方もご参加できます。

## 記

日時：平成30年5月26日(土)13～17時(受付：12時半～)

会場：しいのき迎賓館 2F ガーデンルーム (<http://www.shiinoki-geihinkan.jp/about/floor.html>)

テーマ：高校と大学の教育を繋ぐAL

定員：80名(先着順)

参加費：無料

主催：初年次教育学会地域活動活性化委員会

共催：石川県公立大学法人「楽しい活動性の高い授業つくろう会」

後援：石川県教育委員会(交渉中)

問い合わせ：「初年次教育実践交流会 in 北陸」実行委員会委員長 垣花 渉(石川県立看護大学)

プログラム	司会 澤田 忠幸(石川県立大学)
13:00	開催趣旨の説明 垣花 渉
13:13	報告準備
13:15～13:40	実践報告1 寺西 望(金沢高校 数学) 「総合的な学習の時間」の実践～真正の学びを目指して～
13:45～14:10	実践報告2 井川 健太(金沢泉丘高校 物理) 本質的理解につなげる授業作り～Brain's on を目指して～
14:10～14:20	休憩
14:20～14:45	実践報告3 北山 幸枝(石川県立看護大学 成人看護学講座) 大学生としての学び入門～情報リテラシー教育を通して～
14:50～15:15	実践報告4 小椋 賢治(石川県立大学 食品科学科) 専門課程の導入としてのAL～有機化学と食品学各論の実践～
15:15～15:35	休憩、意見・感想落書きタイム
15:40～16:40	①パネルディスカッション 高校と大学の接続教育とALに関するフロアとの意見交換 コーディネーター 藤本 元啓(崇城大学) 指定討論者 山本 啓一(北陸大学) パネリスト
16:40～16:50	総括 西村 秀雄(金沢工業大学)
16:50～17:00	閉式の辞 垣花 渉
17:00～17:30	名刺交換会

## 【参加申し込み】

氏名(フリガナ付記)、所属、職位、メールアドレスを記載の上、垣花までご送信ください(jafye-17@ishikawa-nu.ac.jp)。お申し込みの際、件名に「初年次教育実践交流会 参加申し込み」とお記し願います。なお、申し込み〆切を、5月18日といたします。